



6月の2年生

見つめよう 伸ばそう 深めよう ～「自律した学び手」を 育てるために～

本年度の学校努力点は、「見つめよう 伸ばそう 深めよう～自律した学び手を育てるために～」です。2年生は生活科の学習において、自分が知りたいと思ったことを見付け、自分のペースで学んでいくことを目指しています。

3組では、「生きものはっけん」で実践を行いました。生き物探しでは、生き物がすんでいそうな場所をグループで決め、捕まえました。見つけた生き物をよく見て観察し、友達に見付けたことを伝えながらカードにまとめていました。また、環境サポーターを講師に招き、ダンゴムシについて話を聞いたり、ダンゴムシレースをしたりしました。これらの活動を通して様々な生き物に触れ、それぞれの生き物のよさを見付けることができました。



ダンゴムシはここかな？



ダンゴムシは、土のおそうじ屋さんなんだよ。

6月12日の授業では、今までに見付けたことを、生き物ごとに整理して、自分をもっと調べてみたい生き物を決めました。今までに見付けたことからもっと詳しく知りたいことを見付けたり、他の生き物と比べて考えたりと、子どもたちがそれぞれに思いをもつことができました。また、友達と自分の意見を伝え合う場面では、友達の意見を聞いたり、友達と話し合ったりする中で、さらに調べたいことを増やしていきました。その中から自分が1番知りたいことを1つに絞り、これからの学習への意欲を高めることができました。



ぼくも同じこと思った！



何で体が透明なのかな？

敵に見付からないようにかな？



どうしてだと思う？

体にひみつがあるのかな？

その後、お世話をしたり、本で調べたりしながら、自分の選んだ生き物の「お気に入りのすみか」を目指して、友達と協力しながら学習に取り組みました。自分たちで調べたいことを決めて、実際に調べていくことの難しさを感じながらも、生き物に親しみをもって、大切にする姿が見られます。ぜひ、おうちでも調べている生き物のことを聞いてあげてください。